



南あ管理第 31 号  
平成19年 4 月 23 日

国土交通省道路局長 様

南あわじ市長 中田 勝久



## 中期計画策定アンケートの回答

### 1. 生活道路における人優先の歩行空間の整備

高齢化が進む中、電動車などの福祉軽車両が増加しており、歩行者溜り、歩道のバリアフリー化など自転車歩行者用歩道の緊急整備が必要となってきた。

### 2. 幹線道路と生活道路

幹線道路にあたる神戸淡路鳴門自動車道から多量の大型車が通行料金回避のため、国道28号線へ迂回している。

当該国道は、地域の生活道路として位置づけられているが、路肩や歩道が不足がちで安全通行が脅かされている。

### 3. 道路の整備と管理

道路の整備を優先した施策により、道路網の充実が図られておりますが、加えて、現有施設の延命、管理経費の縮小を図るため橋梁等の材料疲労の検査、耐震補強なども実施していく必要がある。